



誰
もが、誰
かの、
た
か
ら
の
もの。

のしろ 大田市三瓶町野城地区が「令和7年度 農業農村整備優良 地区コンクール農林水産大臣賞(中山間地域等振興部門)」 を受賞！

大田市三瓶町野城地区の「大田市三瓶町野城土地改良区」と「農事組合法人 百姓天国」が、ほ場整備事業（農地の整備）を契機とした、中山間地域における農作業の効率化や、有機農業の実践を通じた集落の活性化の取り組みが高く評価され、「令和7年度農業農村整備優良地区コンクール（主催：全国土地改良事業団体連合会、後援：農林水産省）」の最高位である「農林水産大臣賞（中山間地域等振興部門）」を受賞されました。

このたび、受賞報告のため、野城地区の皆さまが知事を表敬訪問されますので、お知らせします。

■ 日時 令和8年4月10日(金) 13:10 ~ 13:30

■ 場所 島根県庁本庁舎 3階 301会議室

■ 訪問者【受賞者】

大田市三瓶町野城土地改良区	理事長	三島 賢三 氏
農事組合法人 百姓天国	組合長	島林 一雄 氏
農事組合法人 百姓天国	営農部長	月森 寛 氏

■ 評価された取組

野城地区は、三瓶山の西側に位置する中山間地域にあり、農業者の高齢化が進む中でも、将来にわたって集落と農地を維持していくことを目指し、平成29年度から県営ほ場整備事業（農業競争力強化農地整備事業）に着手しました。

事業では、農地の区画拡大に併せて、道水路の一体的な整備を行うことで効率的な農地にしたほか、中山間地域の不利な条件を克服するため、労働力の軽減を目的とした自動給水装置の導入や、法面を緩勾配に整備しラジコン草刈機の導入を可能としたことなどにより、農作業の省力化が図られました。

また、ほ場整備を契機に地区内の農地全てが「農事組合法人百姓天国」に集積され営農の効率化が図られたとともに、基盤整備によって軽減された労働力を活かして有機米の生産拡大を実現

しました。

有機農業の実践は、環境保全だけでなく、子供たちとの交流活動にも繋がり、「自然とのふれあい」や「食育」の機会が提供されることにもなっています。

さらに、地域の女性を主体として、地域の農産物を使用した「杵つき餅」や「いちご大福」などの加工や販売を行う6次産業化にも取り組まれ、新たな活躍の場の創出にも努められています。

このような事業をきっかけとした中山間地域の活性化に繋がる取り組みが、今回、優良事例として評価されました。

【参考】 農業農村整備優良地区コンクール

- 農業農村整備優良地区コンクールは、ほ場整備（農地の整備）等の農業農村整備事業をきっかけに、農業振興や地域活動の活性化等に取り組まれている地域を表彰し、全国で紹介するもの。
- 全国土地改良事業団体連合会が主催し、農林水産省が後援。
- [農業振興部門] 及び [中山間地域等振興部門] ごとに、それぞれ「農林水産大臣賞」、「農村振興局長賞」、「全国水土里ネット会長賞」を選定。
- 令和7年度は、野城地区のほか3地区が農林水産大臣賞を受賞。

島根創生計画[第2期]	I 活力ある産業をつくる 1 魅力ある農林水産業づくり (1) 農業の振興 (P19)
-------------	---

【県 HP】

(島根創生を進めるための新規・拡充施策(令和8年度版))

<https://www.pref.shimane.lg.jp/admin/seisaku/zaisei/yosan/yosanr8/r8gaiyou.data/sinkikakujur8.pdf>



(島根創生計画[第2期])

<https://www.pref.shimane.lg.jp/admin/seisaku/keikaku/shimanesousei/index.data/souseikeikaku2nd.pdf>

